日本文学・日本語文化専攻【博士後期課程】

	時 期	項目	内容・目的等
入学前 (入学試験時)		入試と指導教員決定	●口頭試問(指導志望教員+2名)により研究希望領域および研究計画を確認 ●文学研究科博士後期課程委員会にて入学試験合否を審議し、指導教員を決定 ●必要に応じて副指導教員を決定
1 · 2年次	4月上旬	研究科主催ガイダンス	●研究科長・博士後期課程担当教員による学修に関する基本的事項の説明
		研究計画の確認と履修指導	●指導教員による研究計画の確認 ●指導教員による研究計画にしたがった個別履修指導(履修相談)
	研究指導(演習)科目履修	●博士論文提出まで指導教員の研究指導(演習)科目履修は必須 ・研究計画の確認と修正 ・教員指導の下で計画に基づく研究の開始(指導教員以外が担当する科目の履修を含む)・研究倫理に関する指導・博士論文の執筆方法と提出要件等の確認 ・学会発表や学会誌投稿等に関する指導
	5~7月 10~12月	学内外の学会で発表	●各自が所属する全国学会や中京大学文学会秋季大会などでの研究発表と論文投稿 ・博士後期課程担当以外の教員や学外研究者も含めた質疑応答討論により論文内容 を磨く
3年次	4月上旬	研究・執筆計画の確認	●指導教員による研究・執筆計画の確認
	5月上旬	博士論文構成の確認	●博士論文の構成等内容についての具体的な最終確認
	4~11月	指導教員の研究指導(演習) 科目履修	●博士論文の作成●研究計画に基づく研究の継続・全国学会での発表(既に提出要件を充当している場合は随意)・上記を基礎とする論文の執筆と学会誌等への投稿(同上)
	12月	博士学位請求論文の提出	 ●博士論文の提出(学位授与申請) ●12月博士後期課程委員会・研究科委員会・学位授与申請の受理審議・承認 ●学位審査委員会を組織(3名以上の専任教員で構成し、1名を主査、他を副査とする。)
	12月中旬 ~2月	博士学位請求論文の審査	 ●博士論文の審査 ●1月末~2月初旬:博士論文の内容、関連する学識その他に関する口頭試問および論文内容に基づく公開発表会の実施 ●2月博士後期課程委員会・研究科委員会・学位審査委員会は審査結果を「学位審査報告書」として博士後期課程委員会に提出、博士後期課程委員会で合否を審議決定した後、研究科委員会に報告する。

[※]上記は予定であり、内容及び時期を変更する場合がある。

[※]課程博士の学位審査の詳細については「中京大学大学院文学研究科課程博士学位審査に関する内規」に定める。